

1	審議会名	武石地域協議会
2	日時	平成25年9月26日 午後7時00分から午後9時05分まで
3	会場	武石地域自治センター 第1会議室
4	出席者	新井敦子委員、飯田秀範委員、上野正司委員、柿島勲委員、金子隆博委員、北沢賢二委員、清住洋子委員、国原敏男委員、児島八重子委員、児玉卓文委員、滝澤由美子委員、竹内明美委員、竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢一幸委員、樋沢みどり委員、森美由樹委員、柳沢裕子委員 【欠席委員】1名
5	市側出席者	渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、犂山市民生活課長、北沢健康福祉課長、雨宮産業観光課長兼建設課長、滝沢武石上下水道課長、児玉武石地域教育事務所長、佐藤地域政策係長
6	公開・非公開等の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成25年10月23日 作成部局課名 地域振興課地域政策係
協議事項等		
1	開会	(柳沢副会長)
2	あいさつ	(上野会長) 皆さんこんばんは。お疲れのところ御参集ありがとうございます。 秋深くなるにつれ、昼夜の温度差が厳しい時期です。体を壊さないようにお願いします。 今日は次第のとおり、協議内容が多くあります。活発な意見をいただきたいのでお願いします。
3	報告事項	(1) 第3回たけし運動会に係る地域振興対策事業費の支出について ～平成25年10月13日(日)第3回たけし運動会を開催～ 【たけしスポーツクラブから説明】 【質疑・意見等】 (委員) 運動会の記念品代の支払いは、たけしスポーツクラブを通さず直接、武石地域自治センターから支払うということか。 (事務局) 地域づくりへの機敏な対応を図るための経費として、地域協議議会ごとに配分されている地域振興対策事業費から支出する。 (委員) 景品、参加賞等(記念品)を今年は合計約450人分用意と見積もっているが、残った場合はどうするのか。また、昨年度の見積書と比べて1人当たりの金額が増えているのはなぜか。 (クラブ) 記念品は返品可能となっている。残ったら返品分は差し引いて請求してもらって支払っていただく。 1人あたりの記念品の金額が増えた理由は、来年以降も参加人数が増えるように、再び参加したいと思ってもらえるような運動会にしようということで、良い商品を提供する努力をした。 (会長) 住民が一同に会す大事な行事、皆さんの参加で盛り上げてもらえたらと思う。地域振興対策事業費からの支出をお認めいただけますか。 ・ 委員了承
	(2)	ふれんず武石児童館「地域懇談会」への参加について

(会長) 地域協議会から参加者を1人出してもらいたい。

(委員) 中嶋三津子委員を選出したい。

・ 委員了承

### (3) 専門部会

～専門部会協議に入る前に～

(会長) 前回、雲溪荘について活発な意見交換が行われた。他の部会でも、1月には案をまとめ、2月には協議会で確認したいのでお願いしたい。事務局から「地域協議会だより」発行の予算がもう1回分あると聞いている。発行したいと考えているがよろしいか。では、部会ごとにこれから30分間、一歩進んだ話し合いをお願いしたい。

#### 【議題ごとに協議】

武石地域全域公園化構想の今後の取組について

活発な地域づくり ～おらほの武石づくり～

雲溪荘について

～部会長から協議内容発表～

武石地域全域公園化構想の今後の取組について

(委員) 武石公園周辺の整備、武石川の整備を重点的に行う。地元住民の憩いの場も良いが、環境を整備し、他の地域から大勢の皆さんに来てもらうのが目的で、次回もっと詰めて話をしたい。

活発な地域づくりについて ～おらほの武石づくり～

(委員) 空き家利用の件、佐久市の空き家バンクの取り組みについては、前回の協議会で事務局より説明、資料等をいただいた。上田市内の取り組みを洗い出し、丸子、真田の情報を教えていただきたいと希望している。行政で動いてほしい。

なぜ、空き家利用に取り組むかということ、人口を増やすため。お嫁さんと呼ぶ、若い夫婦と呼ぶのに良いと思う。若い人に住んでもらうために、例えば友好提携都市の東京都練馬区の区民祭りでアピールできないか話し合った。もっといろいろと働きかけたい。

雲溪荘について

(委員) 活用について、具体的にどう進めて行くのか。現時点でどう残すか。あきらめるのか(閉館)を地域協議会でどう判断しなければならないのか。本当に武石の地域振興に雲溪荘が必要かどうか。などの意見が出た。

指定管理期間が延長した場合、存続の内容を具体的にどういう言葉で訴えるのか、考えておくべき。武石地域には2ヵ所温泉施設があるが、うつくしの湯とのからみを考えて行きたい。地域協議会で統一の見解がとれるかどうか。宿泊施設として見直すことが地域協議会としてできるのか。武石住民の利用者は増えてはいないのが現実、住民の人々を具体的に納得させることができるのか。という意見が出た。

#### 【質疑・意見等】

(会長) 今の時点で何か聞いておきたいことがありますか。

(委員) 存続の意味は、武石住民のほとんどの方は建物が残り、宿泊施設として残るのではと思っている反面、もう無理だとも思っているのではないか。存続を具体的に表し、どのように次につなげるかということ委員の皆さんに考えていただきたいと思う。

これまで3年間考えてきた。数千万円の赤字を背負って存続は本当に無理と思った。これからは、うやむやではいけない。地域住民の皆さんに現状を知っていただくために、自治センター便り等へ雲溪荘の経営状況を随時掲載して行ったらどうか。

(会長) 次回の部会前に皆さんと少し話し合えればと思う。宿題として考えください。

#### 4 その他

(1) 「地域内分権」研修会(10月11日(金)午後1時30分～上田文化会館ホール)について  
【事務局から開催のお知らせと出席依頼】

(2) 第3回上田市議会主催 議会報告会(武石地域:10月22日(火)午後7時00分～武石公民館)  
～上田市議会基本条例案等意見交換～について  
【事務局から開催のお知らせと出席依頼】

(3) 美ヶ原自然再生事業「秋のササ刈り」(10月19日(土)午前8時30分自治センター駐車場集合出発)について  
【事務局から開催のお知らせと参加依頼】

#### (4) その他

(会長) その他として、皆さんから何かありますか。

(委員) (参考までに)空き家の活用の協議が進められている中で話は違うが、空き家問題の件で、市長と自治会長との市政三者懇談会での話題の一つに空き家、廃屋問題が上がった。上田市の都市部では空き家が廃屋状態になっており、所有者が不明、タヌキが住む、ゴミが投げ込まれる。火災、防犯の恐れと、問題がある。個人の財産とはいえ、管理不十分な空き家の所有者に対して、何とか撤去、解体などを命令することが可能な「空き家対策条例」を制定できないものかと要望がある。

(会長) 他に何かありますか。

・ なし

#### (5) 次回会議の日程等について

・ 協議の結果、10月23日(水)午後7時から9時までと決定した。

#### 5 閉会(柳沢副会長)